

星の子 通信

～チーム星宮のみなさんへ～



H.30.6.30 No.7

文責 新井麻起

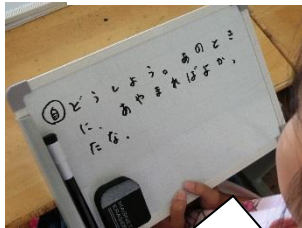
先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

本校では、6月26日（火）に熊谷市教育委員会・北部教育事務所 教育支援担当・学力向上推進担当による学校訪問が行われ、研究授業・公開授業を全教諭が行いました。その幾つかの授業を紹介します。

【3年生 教諭 井上 良輔 教科 道徳 主題名「かくさずに正直に」】



【ガラスを割って逃げたときの気持ち】



自分でそのときの気持ちを考え、ホワイトボードに書いている。



3人組みになり、自分が思ったことを伝え合っている。

【自分の気持ちを円グラフで表す】

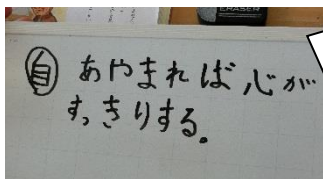


「謝る」か「謝らない」か、自分はどちらの気持ちが強いかわ円グラフで表している。



本教材は、友達とキャッチボールをしていた健一が、よその家の窓ガラスを割ってしまい、逃げてしまう。山田さんのお姉さんの謝罪のシーンとの出会いにより、自らがどうすべきか気づいていく。

【最後の自分の気持ち】

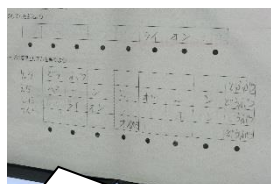


自分だったらどうするか、また、それはどうしてかをホワイトボードに書く。

【4年生 除村 美和 教諭 教科 音楽 題材名「自分たちのリズムアンサンブルをつくろう」】

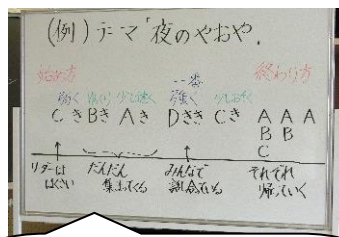


【基本となるリズム】



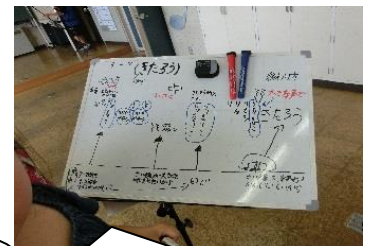
テーマにそって、班で基本となるリズム（4拍子2小節）を創る

【構成の仕方の説明】



教師が構成の仕方を説明する。（始め方の工夫・強弱・速さ・終わり方の工夫を入れる。）

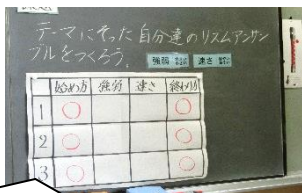
【班内での話し合い】



テーマにそって自分たちの思いや意図をもって、表現の工夫をしている。

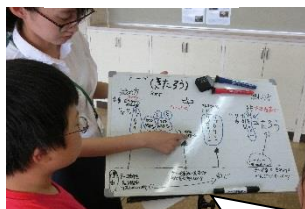
本題材では音楽を構成するリズムに着目し、基本とするリズムを創り、それを反復したり、速度や強弱の工夫をしたり、始め方や終わり方の工夫をして、一つの音楽として構成していく。

【見通しとなる活動表】



4つの工夫のうち、どの工夫からでもよいので取り組み、出来たら先生に聞いてもらい、合格したら、表に○印をつける。

【中間発表】



活動が一番進んでいる班に発表させ、それぞれの工夫を聞き取り、参考にさせる。

班毎に前に出て、自分達が作った問題を言う。I can / I can't のヒントを聴き、他の児童は誰のことを言っているのかを考え、答えを発表する。